

平成 27 年度 社内 KYT リポート

平成 27 年 8 月 3 日 社内にて KYT を実施しました。今回の研修のねらいは災害事例の例題を用いて災害事実確認、問題点の発見、要因の評価、再発防止措置 4 段階にいたる災害事例分析の手法・手順として「人、物、作業」と「管理」の 4 つの要素 (4M) から捉える考え方で解決検討し、KYT のステップアップを図るとし当社社員が中災防主催の RST 受講者が中心にコーディネーターとなり指導にあたりました。

前半「原因究明型 KYT」後半には「交通 KYT 基礎 4R 法」をチームごとに実施し また各チーム発表とコメントをすることで他者への説明の手法を体験し、他者に対し理解させる方法なども学びました。

当社の標準である「指差呼称」の基本 危険予知訓練の必要性など今後作業に従事するにあたり 危険のポイント、危険を自らが危険と感じる感受性や問題発見能力を高め 節目ごとに指差呼称を行うことで集中力を高めるとともに事故防止につなげてもらいたいと思います。

またその後は納涼会が開催され「最近では酷暑が続きそんな中で日々作業を行って大変ご苦労様です。」との社長の乾杯の発声の元、涼がとれコミュニケーションが図れた納涼会であったと思います。

